

■コメント

1. インフルエンザ

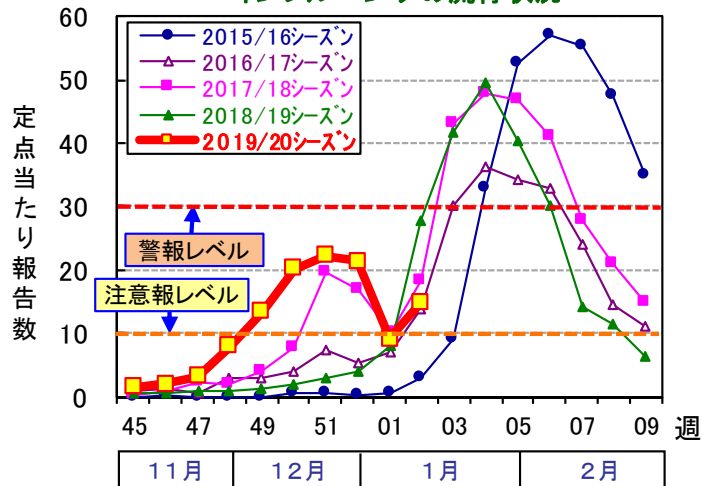
定点当たり14.9人の報告がありました。今後、さらに患者数が増加し、数週間のうちにも流行のピークに達すると予測されます。

インフルエンザの予防及び流行の拡大を防止するため、十分な休養とバランスのとれた食事を心がけ、流水・石けんによる手洗い、咳エチケットの励行、適度な湿度(50～60%)の保持、人混みへの外出は避けるなどの対策を心がけましょう。また、症状などからインフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

2. 梅毒

3件の報告がありました。(次頁参照)

インフルエンザの流行状況



第1週は、年末年始による休診のため、定点医療機関からの患者報告数が少なくなっている可能性があり、正確な比較ができないため、第2週は「定点把握感染症報告状況(週報対象)」(下表)の発生記号の表示を行っていません。

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号
小児科	インフルエンザ	552	14.92	19.93		小児科	流行性耳下腺炎	2	0.08	0.62	
	咽頭結膜熱	9	0.38	0.40		小児科	RSウイルス感染症	10	0.42	0.44	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	40	1.67	2.29		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.08	
	感染性胃腸炎	165	6.88	8.37		眼科	流行性角結膜炎	3	0.38	0.80	
	水痘	15	0.63	0.76		基幹	細菌性髄膜炎	1	0.14	-	
	手足口病	2	0.08	0.21		基幹	無菌性髄膜炎	-	-	0.03	
	伝染性紅斑	19	0.79	0.43		基幹	マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.23	
	突発性発しん	5	0.21	0.34		基幹	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	-	-	0.02		基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.11	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
5	アメーバ赤痢	2	2	男性(40歳代)、男性(50歳代)
5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	1	男性(50歳代)
5	急性脳炎	2	2	女性(10歳未満)・2人
5	梅毒	3	3	女性(20歳代)・2人、男性(40歳代)・推定感染地域: 国外・1人
5	百日咳	2	2	男性(10歳未満)、女性(10歳未満)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第50週 第51週 第52週 第1週 第2週	インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶血性 レンサ 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口 病	伝染性紅 斑	突発性発 しん	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジ ア肺炎	(ロタウイ ルス)	感染性胃 腸炎
			748 822 792 232 552	17 12 12 2 9	42 51 50 12 40	153 198 178 33 165	9 10 11 5 15	11 8 7 1 2	13 20 18 1 19	8 6 8 3 5	1 - 2 - -	2 1 1 - 2	7 10 7 2 10	- - - - -	5 7 3 - 3	- - - - 1	- - - - -	- 2 1 - 1	- - - - -	- - -	- -
定 点 当 た り	広島市	第50週	20.22	0.71	1.75	6.38	0.38	0.46	0.54	0.33	0.04	0.08	0.29	-	0.63	-	-	-	-	-	-
		第51週	22.22	0.50	2.13	8.25	0.42	0.33	0.83	0.25	-	0.04	0.42	-	0.88	-	-	0.29	-	-	-
		第52週	21.41	0.50	2.08	7.42	0.46	0.29	0.75	0.33	0.08	0.04	0.29	-	0.38	-	-	0.14	-	-	-
		第1週	9.28	0.13	0.75	2.06	0.31	0.06	0.06	0.19	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-
		第2週	14.92	0.38	1.67	6.88	0.63	0.08	0.79	0.21	-	0.08	0.42	-	0.38	0.14	-	0.14	-	-	-
	全国	第52週	23.24	0.78	3.28	7.25	0.62	0.57	0.58	0.34	0.07	0.06	0.56	0.02	0.61	0.04	0.03	0.36	0.01	0.02	0.02
		第1週	13.93	0.22	0.74	1.80	0.32	0.12	0.17	0.10	0.01	0.02	0.22	-	0.25	0.01	0.01	0.16	-	0.02	0.02

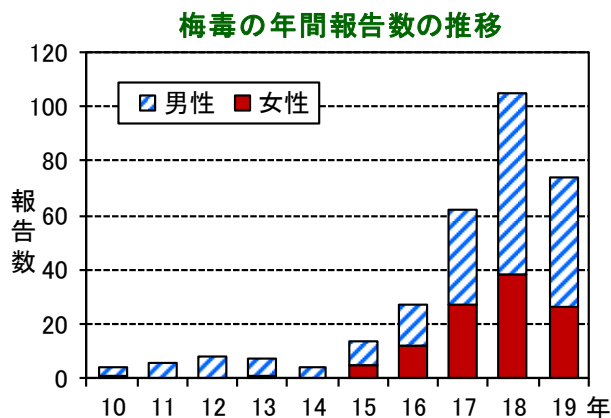
■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.6) 咽頭炎 気管支炎	46	男	2019/12/04	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における梅毒検査について



近年、梅毒の患者が増加しており、広島市では、2018年の患者報告数が105件と過去最多となりました。2019年も74件と多い状況が続いています。

梅毒は、早期に治療をすれば完治しますが、治療せずに放置すると、長期間の経過で脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあります。また、妊娠中に感染すると、胎児に感染し、死産や奇形が起こることがあるため、早期発見・早期治療が大切です。

広島市の各区の保健センターでは、梅毒検査を無料・匿名で行っています。検査は予約制です。

検査の予約、実施場所、日時、検査内容等についての詳細は、以下の広島市ホームページからご確認ください。

・梅毒検査について(健康推進課)

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1519965289997/index.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2020年第2週(1月6日~1月12日)